

「しまなび」プログラムの成果の活用について（令和元年度）

「しまなび」プログラムにおいて学生が提案したもので、令和元年度に活動を継続し、実現した実績は以下のとおりである。

① 宇久島かるた

宇久の良さを島外の人に発信することを目的にかるたを考案。
小学校でのかるた大会が好評であり、その後商品化に至った。



② 喜岐の「パエリア風イカめし」レシピ

喜岐の水産分野のイメージアップ、魅力発信のため、喜岐の食材を使ったレシピを考案。「パエリア風イカめし」のレシピは島内で発行された情報誌に掲載された。



③ 宇久井作り体験プログラム

磯釣りで獲れた魚を使って、実際に井づくりを体験。その体験をプログラム化した「宇久井づくり体験プログラム」を提案した。島内の民泊関係者が活用を計画中。



④ 小値賀のトマトを活用したラスクの商品化

小値賀の新たなお土産として、複数の商品を考案。島民へのアンケートの結果、評価が高かったトマトラスクを提案した。現在、島内事業所と商品の開発に取り組んでいる。

